

ダイバーシティセッション

「消化管診療における多職種連携～ダイバーシティを考慮して～」

司会 鶴岡ななえ（佐賀大学医学部内科学講座消化器内科）

長田 太郎（順天堂大学医学部附属浦安病院消化器内科）

消化管診療業務は医師だけでなく、事務、看護師、臨床検査技師、臨床工学技士など多職種が関与し成り立っている。また今年度から始まった医師の働き方改革の一環として、業務のタスクシェア、タスクシフトがあり、多職種連携の重要性が増している。医師とコメディカルとの多職種連携、その成功例や課題について医師の立場、コメディカルの立場から広く演題を募集し、当日は多職種の方々ともディスカッションを行いこれからの業務運営に寄与させたい。